


令和7年(2025年)8月1日(金)15時00分 配付

<p>項 目</p>	<p>オホーツク管内産花きを利用したフラワーアレンジメント展示</p>
<p>配付資料</p>	<p>「北海道花の日」PRリーフレット</p>
<p>内容及び報道に当たったのお願い</p>	<p>オホーツク総合振興局では、8月7日の『北海道花の日』に合わせて、次のとおり管内産及び道内産花きを使用したフラワーアレンジメントを展示し、道産花きへの理解促進と日常使い増加を推進するPR展示を行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日 時 令和7年(2025年)8月4日(月)～8月8日(金) ※花きの状態によっては早めに展示終了の場合あり</p> <p>2 場 所 オホーツク・文化交流センター(エコセンター2000)ロビー (網走市北2条西3丁目3)</p> <p>3 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内産・道内産花きを使用したフラワーアレンジメントの展示 管内産：ソリダコ、姫ひまわり(斜里町産) ゴールドクラウンピカソ、カスミソウ(大空町産) その他花きは道内産を使用 ・『北海道花の日』PRパンフレットの配布 <p><参考：「北海道花の日」とは> 「北海道花きの振興に関する条例」が令和2年に制定され、道民が花きに対する関心及び理解を深め、積極的に花きを活用する機運を高めるため、8月7日を『北海道花の日』とした。</p>
<p>担当窓口</p>	<p>北海道オホーツク総合振興局 産業振興部農務課長 塚田 康貴 直通 0152-41-0660(内線 2700)</p> 



HOKKAIDO+1

毎日の生活にお花をプラス

花があるだけで、空間に彩りが生まれ、人の心を和ませます。

それは、花が持つ癒やしの力。

花は特別な日だけのものではありません。

昼夜の寒暖差が大きい「北海道の花」は、

とりわけ色鮮やかといわれています。

北海道の新しい日常にお花をプラス。

花で毎日を素敵に、心を豊かに。

花のある暮らしを提案します。

8月7日は
「北海道花の日」

道民の皆様

「北海道の花」を知り、

親しんでいただくことを目的とした

「北海道花きの振興に

関する条例」が

制定されました。

始めよう、お花のある暮らし。

／ さっそく ／

好きな場所にお花を飾ろう

花を眺めることは、リラックスすることにつながります。まずは、よく目に付く場所に1輪の花を飾ってみましょう。ダイニングテーブルやキッチン、書斎、リビングや玄関、職場のデスク…、ふとしたときに目が行く場所に花を飾れば、いつもの空間が見違えます。

／ 慣れてきたら ／

お花選びに旬を取り入れよう

食べ物と同じく、花にも旬があります。旬の花は、その時期の環境に適しているため長持ちしやすく、お花屋さんの店頭にも豊富に並びます。特に「北海道の花」は多種多様で選ぶ楽しさも魅力。花で季節の移ろいを感じることができるので、豊かな心を育みます。

／ もっと身近に ／

お花のある日常をあたりまえに

家の中で過ごす時間、だれかと一緒でも一人でも、そこに花があれば空間はバツと華やぎます。大切な人への贈り物や自分を励ますご褒美に、花はいつだって人の心に寄り添うギフトです。これからの毎日に、「北海道の花」を。花で暮らしを豊かに彩ってみませんか。


主な北海道の花 (平成30年産 生産額上位12品目)

北海道では広い地域にわたって多種多様な花が生産されています。夏でも涼しく、昼夜の寒暖差が大きな気候のおかげで、花色はひときわ鮮やか。花言葉も参考に旬や好みで選んだ花をお部屋に飾ってみませんか？

1 スターチス

ここ数年、色のバリエーションがぐんと増え、カジュアルなブーケやフラワーアレンジメントの素材としても人気。花期が長く、ドライフラワーにしても色が褪えません。


花言葉: 変わらぬ心、いたづら心、驚き
主な産地: 深川市、岩見沢市、妹背牛町



2 カーネーション

母の日に贈る花として知られるカーネーション。原産は地中海沿岸から西アジアで、日本には江戸時代初期以前に輸入されました。現在、カーネーションはキクやバラと並ぶ生産高。


花言葉: 熱愛、情熱、熱烈な愛情
主な産地: 七飯町、月形町、厚真町



3 ゆり

アジアを中心にヨーロッパ、北アメリカなどに広く分布し、原種は100種以上。今では多種多様な品種が世界中で愛されています。エデンの園を追われたイブの涙から生まれた花という説も。


花言葉: 威厳、純潔、無垢
主な産地: 当別町、由仁町、月形町



4 デルフィニウム

つばみの形がイルカに似ていることから、名前のデルフィニウムはギリシア語でイルカを意味するDelphisに由来。もともと多年草ですが、暑さに弱いため日本では一年草として浸透しています。


花言葉: 高貴、尊大
主な産地: 新ひだか町、月形町、浦河町



5 トルコギキョウ

アメリカ大陸を原産とするリンドウ科の植物。原種は一重咲きで紫系が多いとされますが、園芸用に品種改良が進み、八重咲き、大輪、白、ピンク、黄色などバリエーションが豊富です。


花言葉: 優美、希望、清々しい美しさ
主な産地: 由仁町、伊達市、安平町



6 アルストロメリア

ユリズイセンという和名を持つ、南アメリカ原産の花。約50種の原種がアンデス山脈の寒冷地に自生しています。多年草のため、切り花だけでなく花壇に植え込む花としても人気です。


花言葉: 未来への憧れ、機敏、持続、幸福な日々、凛々しさ
主な産地: 鶴川町、七飯町、新篠津村



7 ひまわり

原産地は北アメリカ。夏を代表するキク科の花です。背の高いヒマワリが一般的ですが、草丈30cmから3m超のものまでさまざま。小輪、大輪、一重や八重など品種も多様です。


花言葉: あなたを見つめる、光輝、敬慕、偽りの富、あこがれ
主な産地: 岩見沢市、砂川市、月形町



8 宿根かすみそう

地中海沿岸からアジアにかけて広く分布し、原種は一年草で、白い大輪の花をたくさん咲かせます。宿根かすみそうは、切り花用の八重咲き品種で、白だけでなくピンクなども人気。


花言葉: 清らかな恋、感謝、夢見心地、淡い心、愛らしい
主な産地: 大空町、当別町、八雲町



9 きく

春の桜に対して日本の秋を象徴する花がキク。鎌倉時代初期、後鳥羽上皇がキクの花の意匠を好み、「菊紋」を天皇家家紋とした頃から、日本を象徴する花として定着しました。


花言葉: 高貴、高潔、私を信じて
主な産地: 当麻町、苫小牧市、長沼町



10 ダリア

日本には江戸時代にオランダ人によってもたらされたメキシコ原産の花。和名を「テンジクボタン(天竺牡丹)」といい、異国から来たボタンのように美しい花という意味を持ちます。


花言葉: 華麗、優雅、威厳、不安定
主な産地: 新ひだか町、秩父別町、深川市



11 ばら

北半球の温帯域に広く自生し世界に約120種あるといわれています。日本では『万葉集』にも詠まれ、江戸時代には園芸植物として流行。明治以降には「花の女王」の地位を確立しました。


花言葉: 愛、美、輝かしい、愛嬌、斬新、私はあなたを愛する、気まぐれな美しさ
主な産地: 当別町、岩見沢市、当麻町



12 ガーベラ

「ハナグルマ」という和名を持つキク科の植物。温帯、熱帯アジア、アフリカなどに分布します。赤や黄色、白、ピンク、オレンジなど鮮やかな花色が多く、1輪でも存在感は抜群です。

花言葉: 神秘的な美しさ、悲しみ、希望、神秘、究極の美
主な産地: 岩見沢市、浦臼町、芦別市



＜ 北海道の花おすすめ時期 ＞ 旬のお花で季節の移ろいを感じてみませんか？

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スターチス												
カーネーション												
ゆり												
デルフィニウム												
トルコギキョウ												
アルストロメリア												
ひまわり												
宿根かすみそう												
きく												
ダリア												
ばら												
ガーベラ												